

科目名	Advanced Studies in Global Health	授業形態	講義
日本語科目名	グローバルヘルス特論	開講学期	後期
対象学年	1年次	単位数	2単位
代表教員	湯浅 資之	ナンバリング	SOM511
担当教員	湯浅 資之		
授業概要			
全体内容	<p>世界には、生まれた民族や国、性や社会階層、収入の違いで差別的扱いを受け、健康的に生活できないでいる人々が少なくない。そうした健康格差にある人々は、途上国ばかりではなく先進国にも存在している。彼ら彼女らの健康の現状を知り、どんな救済措置が可能なのかを考え、①容認しがたい（健康）格差の特定、②生じた格差の要因解明、③格差是正のための手段についての研究の推進、を行う。この授業科目では、世界の健康状況を把握し、問題を明確化し、その解決に向けたグローバルヘルスの基本戦略と方法論を理解する。</p>		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. グローバルヘルスで使用される用語を正しく説明できる。 2. 世界の健康格差の現状について説明することができる。 3. 世界エイズ・結核・マラリア対策基金や世界保健機関の役割について説明できる。 4. 代表的なグローバルヘルス関連の国際援助機関の役割と機能を説明できる。 5. グローバルヘルスにおける NGO や民間企業の役割や課題を説明できる。 6. 国際保健領域におけるプロジェクト事例を挙げ、健康課題を説明できる。 		
授業の位置づけ	専門科目（グローバルヘルスサービス研究領域）、選択科目		
ディプロマ・ポリシー、コンピテンシーとの関連	ディプロマ・ポリシーのうち、「知識と理解（DP1）」「知識と理解の活用（DP2）」「判断力（DP3）」に関連している。		
履修上の注意、履修要件	<ul style="list-style-type: none"> ・ グローバルヘルスで扱う健康課題は多岐にわたる。そうした様々な課題を解決するために必要な原理原則を本講義で学び、十分に習熟してほしい。また、日頃から世界の健康問題に目を向け、現在どのような問題が世界で起きているのか知る努力を続けてほしい。 ・ この科目の主たる使用言語は英語である。授業中の使用言語を英語とし、レポート試験も特段の指示がない限り英語で解答を求める。 		
成績評価の方法			
評価方法	レポート（100%）		
評価基準	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業内容の基本事項を理解している。 2. 基本事項を各課題にて確認できる。 		

3. 実践課題において、その成果を発揮できる。

試験・課題等に対するフィードバック方法

各授業終了後に示す課題は後日の授業で解説を行います。

テキスト

Richard Skolnik. Global Health 101, Third Edi. Jones & Bartlett Learning. 2016.
日本国際保健医療学会編, 実践グローバルヘルスー現場における実践力向上をめざして, 杏林書院,
2022

参考文献

なし

その他

連絡先・オフィスアワー

連絡先：moyuasa@juntendo.ac.jp

オフィスアワー：(平日) 13:00~17:00

担当教員の実務経験

グローバルヘルス領域における国際協力経験

備考

なし

授業計画

授業回	担当者	授業内容	授業方法※	予習・復習・レポート 課題等と学習時間
1	湯浅 資之	グローバルヘルスとは何か?	講義	【予習】グローバルヘルスについて調べておく(120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる(120分)。
2	湯浅 資之	グローバルヘルス政策	講義	【予習】グローバルヘルス政策にはどのようなものがあるか調べておく(120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる(120分)。
3	湯浅 資之	グローバルヘルス分野における国際機関やパートナーシップの役割と機能	講義	【予習】グローバルヘルスの最近の動向について調べておく(120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる(120分)。
4	湯浅 資之	グローバルヘルスにおける日本の国際貢	講義	【予習】日本政府のグローバルヘルスへの

		献		貢献策について調べておく (120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる (120分)。
5	湯浅 資之	グローバルヘルスにおける JICA (国際協力機構) の貢献	講義	【予習】JICA の役割を調べておく (120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる (120分)。
6	湯浅 資之	グローバルヘルスにおける FASID (国際開発機構) の貢献	講義	【予習】FASID の役割を調べておく (120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる (120分)。
7	湯浅 資之	グローバルヘルスにおける民間企業の貢献	講義	【予習】グローバルヘルスに関わる民間企業にはどのような事業があるか調べておく (120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる (120分)。
8	湯浅 資之	国際組織論	講義	【予習】国際援助組織にはどのようなものがあるか調べておく (120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる (120分)。
9	湯浅 資之	持続可能な開発目標と人間の安全保障	講義	【予習】持続可能な開発目標と人間の安全保障とは何か調べておく (120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる (120分)。
10	湯浅 資之	アジアにおけるグローバルヘルス・ケース	講義	【予習】アジア諸国のグローバルヘルス事

		スタディ		例を調べておく (120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる (120分)。
11	湯浅 資之	アフリカにおけるグローバルヘルス・ケーススタディ	講義	【予習】アフリカ諸国のグローバルヘルス事例を調べておく (120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる (120分)。
12	湯浅 資之	中南米におけるグローバルヘルス・ケーススタディ	講義	【予習】中南米諸国のグローバルヘルス事例を調べておく (120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる (120分)。
13	湯浅 資之	グローバルヘルスの自主課題発表(1)	講義, 発表	【予習】自主課題発表の準備 (120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる (120分)。
14	湯浅 資之	グローバルヘルスの自主課題発表(2)	講義, 発表	【予習】自主課題発表の準備 (120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる (120分)。
15	湯浅 資之	グローバルヘルスの自主課題発表(3)	講義, 発表	【予習】自主課題発表の準備 (120分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる (120分)。

※ アクティブラーニングの要素を取り入れている場合、その内容を明記 (PBL, 反転授業, グループワーク, 討議, 発表等)